

2022年4月1日現在

東京大学経営協議会学外委員の選考理由

氏 名：程 近智（ほど ちかとも）

現 職：ベイヒルズ株式会社代表取締役

略 歴：1982年 米国スタンフォード大学工学部 卒業  
1982年 アクセンチュア株式会社 入社  
1987年 同 マネジャー  
1989年 米国コロンビア大学経営大学院（MBA） 留学  
1991年 米国コロンビア大学経営大学院（MBA） 修了  
1991年 アクセンチュア株式会社 シニアマネジャー  
1995年 同 パートナー  
2000年10月 同 戦略グループ統括パートナー  
2001年6月 同 戦略グループ統括パートナー 兼  
通信・ハイテク本部通信業統括パートナー  
2003年9月 同 通信・ハイテク本部統括本部長  
2005年9月 同 代表取締役  
2006年4月 同 代表取締役社長 兼 通信・ハイテク本部統括本部長  
2008年9月 同 代表取締役社長  
2009年6月～2010年12月 グローバル経営会議メンバー 兼務  
2015年9月 アクセンチュア株式会社 取締役会長  
2017年9月 同 取締役 相談役  
2018年7月 同 相談役  
2021年9月 ベイヒルズ株式会社代表取締役

経営協議会委員の在任年数：6年

本学との関係（総長、理事等、常勤教職員の経験）：該当なし

【選考理由】

程 近智 氏は、アクセンチュア株式会社のコンサルタントとして、通信、ハイテク、製造、流通、金融、化学、消費財、小売り、公共サービスなど幅広い業界の企業や官公庁に対する数多くの変革プロジェクトを牽引してきた。さらには同社代表取締役社長、取締役会長などを歴任し、現在はベイヒルズ株式会社代表取締役に就任している。この間、複数の政府系委員や、経済同友会副代表幹事などを務めるとともに、日本経済やDXの底上げのためのスタートアップ支援も行ってきた。また、本学の理念と目標に共感して東京大学エグゼクティブマネジメントプログラムの外部講師、産学協創・社会連携協議会のアドバイザーを務めたほか、2016年からは経営協議会学外委員として、本学の経営に関する重要事項についての有益な助言を与えていただいている。

以上のように、その経歴から、同氏が経営に関する専門的知見など高い識見を有し、大学法人の経営に広く社会の多様な意見を反映させられるよう意見を述べるとともに、必要な助言を与え

られること、本学の理念と目標を共有し、「世界の公共性に奉仕する大学」を目指し、その実現に貢献できること、及び本学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められる。すなわち、「東京大学経営協議会の学外委員の選考方針等について（令和3年3月18日 役員会決定）」に定める選考方針各号に掲げる事項を全て満たしていると判断できる。